

# センターだより

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

第8号

平成27(2015)年 1月 8日発行  
吹田市立教育センター  
大阪府吹田市出口町2-1  
TEL 06-6388-1455  
FAX 06-6337-5412  
メール [s-educ@suita.ed.jp](mailto:s-educ@suita.ed.jp)

## 新年のご挨拶

～平成27年のスタートにあたって～

所長 村上 晃人

皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中の教育センターの業務へのご理解とご支援にお礼申し上げます。

さて昨年は、少し記憶が遠ざかっていますが、2月のソチオリンピックでは、スキージャンプ男子個人ラージヒルで41歳254日の葛西紀明選手が、冬季日本勢最年長のメダリストとなり、「レジェンド」という言葉が取りざたされました。さらに、米大リーグ、ニューヨーク・ヤンキースに移籍した田中将大投手の活躍、テニスの全米オープン男子シングルスで準優勝した錦織圭選手の活躍、大相撲九州場所で横綱白鵬が、大鵬の歴代最多優勝32回に並んだことなど、スポーツ界において我々を感動させる出来事が多くありました。感動といえば、昨年12月には、青色発光ダイオード(LED)を開発した名城大学の赤崎勇教授と名古屋大学の天野浩教授、米カリフォルニア大学サンタバーバラ校の中村修二教授の3人にノーベル物理学賞が贈られたことは記憶に新しいことです。一方、8月に起こった広島市北部の土砂災害、大型台風の2度の日本列島上陸、今なお行方不明の方がおられる御嶽山の噴火など、自然災害の脅威を覚えることでもありました。

教育界におきましても、法律の改正により新しい教育委員会制度が今年の4月に実施されます。また、昨年11月に次の改訂に向け新しい時代にふさわしい学習指導要領等の在り方について、中央教育審議会に「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について」が諮問されるなど、次の動きにも注視していかなければならないと感じます。

このような状況の中、吹田市におきましては、平成22年度に策定された「わが都市(まち)すいたの教育ビジョン」の中間見直しを今年度行い、平成27年度から向こう5年間を見据えた本市の教育の目標や方向性を踏まえた「基本理念“今 吹田から 未来の力を”」、「基本目標」、「基本方向1～10」、「47の施策」が示されます。

いずれにしても、吹田の子どもたちが新しい時代を生き抜くために求められている「総合的人間力」の育成に向けた教育実践を進めるため、教育センターとして更なる学校・園支援に努めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして、健康で充実した年となりますように願ひまして、年頭の挨拶といたします。



# 吹田市立教育センター 教育研究報告会 案内

教職員の資質向上や学校・園での教育活動の活性化を目的に、今年度も教育研究報告会を実施致します。吹田市の幼稚園・小・中学校、教育研究会、研究グループ等の研究成果を発信する大切な機会ですので、ぜひご参加ください。

日時 平成27年(2015年) 1月28日(水) 14:30~17:00 (受付14:15~)

場所 吹田市文化会館(メイシアター) 小ホール及び集会室

吹田市泉町2丁目29-1

発表団体・テーマ

## 《第1分科会》小ホール

(14:35~)

1 ICT活用研究グループ  
「タブレットを活用した協働型・双方向型の授業づくり」

2 中学校教育研究会 情報教育部  
「大阪探険」

~ それは木村兼葭堂邸跡から踏み出した ~  
(休憩)

(15:40頃~)

3 研究委嘱校 吹田第三小学校  
「表現力・コミュニケーション能力を高める」

~ 国語科における協同的探究学習 ~

4 小学校教育研究会 国語部  
「領域別研究会の報告」

~ 話す・聞く、読む、書くグループより ~

5 研究委嘱校 佐井寺小学校  
「共に学び合い『分かる力』を育てるための授業づくり」

~ 一人ひとりに確かな学力(読む力)を育てるための国語科の授業 ~

## 《第2分科会》集会室

(14:35~)

1 小学校教育研究会 食育部  
「楽しい給食とともに、実生活につながる食育を」

2 研究委嘱園 岸部第一幼稚園  
「体を使う遊びを通して、個々の育ち、集団の育ちを考える」

~ 楽しくやる気を引き出す環境や援助について ~  
(休憩)

(15:40頃~)

3 発達理解研究グループ  
「1年生からはじめる学習支援~読み書き算数のアセスメントを活かして」

4 小学校教育研究会 生活科部  
「ドキドキ ワクワク 町たんけん」  
~ たんけん活動を通してめざすもの ~

5 中学校パッケージ研修実施校 第二中学校  
「研修は“教科”を越えて」

・参加希望者は学校・園ごとにまとめて管理職を通してお申込み下さい。

(平成27年1月15日(木)まで)

・バイクでの来場は禁止します。また自転車の駐輪場所についても限りがありますので、できるかぎり公共交通機関の利用をお願い致します。

## 情報教育研修「ICT機器を活用した公開授業②」

タブレットを活用した公開授業は11月に古江台小学校で実施したのに引き続き、2回目となります。

今回は中学校でのタブレットの効果的な活用と教員・生徒間の双方向型の授業づくりがテーマになっています。学期初めでお忙しいことと存じますが、ぜひご参加ください。申込は教育センター研修申込システムにて1月20日(火)までにお申し込みください。

講座名 情報教育研修「ICT機器を活用した公開授業②」【講座番号324】

日時 平成27年1月22日(木) 午後2時30分~

場所 吹田市立南千里中学校 第2学習室

テーマ 「タブレットを活用した授業づくり」3年 数学科

- ① 研究授業 14:30~15:20 授業者 守時 得裕  
② 研究協議 15:40~17:00

指導助言 関西大学 総合情報学部 教授 黒上 晴夫 先生

お詫びと訂正

12月18日付「平成26年度 情報教育研修「ICT機器を活用した公開授業②」【講座番号324】の実施について(通知)」の研修日時が「平成26年」と誤っておりまして、お詫びして訂正致します。

# 研修報告

## <スーパーティーチャーに学ぶ⑤>

特別支援教育C○研修アドバンス②【218】・国語科授業づくり研修【104】

平成27年1月5日（月）、筑波大学附属小学校の桂聖先生をお招きし、「国語授業のユニバーサルデザイン」と題して、今年最初の研修を行いました。小学校の教科書教材を使い、参加者は授業を受ける子どもになって、桂先生のしかけた様々な問いにペアで考えながら、「すべての子どもにとってわかりやすい」「より教科の学びの本質に絞った」授業づくりの方法について学びました。



その教材を通して「何を教えたいのか」を教師がしっかり持ち、1時間の授業に必ず全員がそのねらいに迫ることができるしかけをつくることなど、これからのユニバーサルデザインを意識した授業づくりの考え方を学ぶことができました。発問の仕方、視覚的な教材の工夫、学習内容の共有の仕方など、少しの工夫と準備で授業がわかりやすくなり、すべての子どもたちにとって取組みやすい活動になることを、今日の研修で体験することができました。

新年早々の研修でしたが、140名を越える先生方が参加された今回の研修では、改めて授業に生かすユニバーサルデザインに関心の高さを感じました。教科・学年・校種に関わらず大事にしたい、子ども主体の授業づくりの本質を教えていただいた研修となりました。

### 【感想より】

- ◆理解が難しい子どもも得意な子どもも、わかった！楽しい！と思う授業にするために、自分も楽しみながら教材研究をしていきたいと思った。
- ◆クラスで気になる子どもの立場から「本気で考える」という言葉が印象的でした。

## <ステップアップ研修Ⅰ・Ⅱ 中学校代表授業>

授業者 南千里中学校 清水 阿弓香 教諭



12月5日（金）に南千里中学校にてステップアップ研修Ⅰ・Ⅱ 中学校代表授業を行いました。「自分の考えを深めることができる授業づくり」をテーマとした2年生国語科の授業でした。

本時では、「ごんぎつね」の2つのテキストを、「読み比べ」・「グループ交流」という2種類の手立てを用いて、作品の結末部の表現のよさについて考えました。生徒一人ひとりの読み取ったことが、個人 ⇒ グループ ⇒ 全体 ⇒ 個人という流れで共有され、学びを深めている様子がわかりました。

協議では、「グループ交流」による考えの伝え合いを通して学ぶことの大切さを改めて感じる一方、役割分担や話し合いのルールなど具体的な活動方法の定着を図ることの必要性や難しさについても意見が出ました。受講者の実践についても交流することができました。

### 【感想より】

- ◆グループ活動の授業をあまり観るチャンスがないので、進め方などを学ぶことができてよかった。今後の授業に生かしていきたいと思った。
- ◆考えを深めるために教材を工夫することを学んだ。教科が異なっても共通することはあるので、いろいろな角度から授業研究を行っていこうと思った。
- ◆教師が指示をしっかりとすれば、子どもたちも理解したうえで活動することができると思った。







# 1～3月の教職員研修予定



講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
<b>平成26年度【吹田市立教育センター 教育研究報告会】</b>			メインアター (集会室・小ホール)	1月28日(水) 14:30～17:00	教職員 (各園1～2名) (各校3～4名)程度
特別支援教育	保護者啓発 研修	230 吹田市立教育センター 教育研究報告会 保護者講演会 「親心と子どもの世界 ～絵本「学校コワイ」に込めた思い～」 講師 発達障がい絵本「学校コワイ」作者 よつば もこ さん	メインアター (小ホール)	1月28日(水) 9:30～11:30	保護者 ※教職員 (※学校長の了承を得ること)
キャリアステージにあった研修	ステップアップ 研修Ⅰ	56 「ステップアップⅠ 小学校代表研究授業」 教科・単元 算数 2年「長さをはかろう」 授業者 豊津第一小学校 教諭 中川 早絵子	豊津第一小学校	2月19日(木) 14:35～17:00	ステップアップ研修Ⅰ 小学校受講者
	ステップアップ 研修Ⅱ	60 「ステップアップⅡ 小学校代表研究授業」 教科・単元 外国語活動 2年「体の部分」 授業者 千里みらい夢学園 千里たけみ小学校 教諭 津村 早那	千里みらい夢学園 千里たけみ小学校	3月5日(木) 14:30～17:00	ステップアップ研修Ⅱ 小学校受講者
	ステップアップ 研修Ⅰ	58 「実践交流まとめ・次年度に向けて」 ・パネル報告 ・グループ交流 報告 等	大和大学 101教室	2月3日(火) 15:45～17:00	ステップアップⅠ 小・中学校受講者
	スクールリーダー 研修C	75 スクールリーダー研修C(事務職員) 「学校組織マネジメント」 講師 大阪府教育センター 主任指導主事 藤井 貞彦	教育センター 視聴室	1月15日(木) 15:30～17:00	主幹・主査
	スクールリーダー 研修B	74 スクールリーダー研修B(指導教諭) 「ロジカルシンキング② －授業に生かすロジカルシンキング－」 講師 (株)キャリアリンク	教育センター 視聴室	1月19日(月) 15:30～17:00	指導教諭
教科領域研修	英語教育	95 「教育課程特例校の取組に学ぶ」 報告校 千里みらい夢学園 千里たけみ小学校 桃山台小学校 千里新田小学校 山手小学校 豊津第一小学校 ※小学校英語担当者会と兼ねる	教育センター 視聴室	2月19日(木) 15:45～17:00	教職員
専門職研修	栄養教諭 研修	123 「栄養教諭の指導の実際－研究授業・協議を通して学ぶ－」 教科 国語科 単元 2年生 日本の言の葉「おばあちゃんに聞いたよ」 授業者 千里新田小学校 教諭 東 奈緒子(T1) 栄養教諭 石原 裕子(T2)	千里新田小学校	1月22日(木) 13:45～17:00	教職員
	事務職員 研修	50 「学校を取り巻く情勢と吹田の教育の方向性」 講師 吹田市教育委員会 教育政策室 室長 大田正義	教育センター 視聴室	2月13日(金) 16:00～17:00	事務職員
特別支援教育	特別支援教育 Co.研修	214 特別支援教育コーディネータ 共通研修⑤ 「引継ぎについて」 講師 神戸親和女子大学 准教授 森田 安徳	教育センター 視聴室	2月3日(火) 15:45～17:00	教職員  ※特別支援教育コーディネータは 申込の必要はありません
情報教育研修	情報教育研修	324 「ICT機器を活用した公開授業②」 教科 3年 数学科 テーマ 「タブレットを活用した授業づくり」 授業者 南千里中学校 教諭 守時 得裕	南千里中学校	1月22日(木) 14:30～17:00	教職員

※各講座の詳細は、各学校ごとに送付する実施要項をご覧ください。

1月のさつきらるーむ(初任者教員等相談室)は、  
1月 8日(木)、 13日(火)です。

申し込みは、教育センターまで(メールまたは研修申込にて)

